

上尾歴史散歩

266

市制施行55周年特別企画

上尾サイクル紀行 ②

大宮花の丘農林公苑～平方河岸

「上尾サイクルマップ」で訪ねる郷土の歴史

やがて道路は二股に分かれるので左の旧道を走る。坂を下りながら右からの牛の匂いに懐かしさを感じる。坂を上がると左側に平方小学校がある。平方小学校(明治6年1月開校)は、上尾で最も古い小学校で、この先にある馬蹄寺を仮校舎とし開校したそう

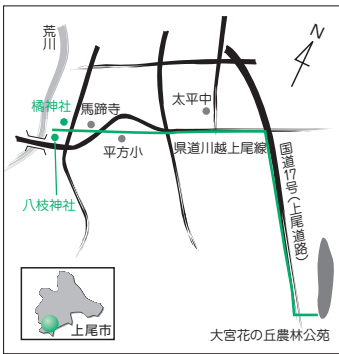
前月号の最終地、大宮花の丘農林公苑の南門を出て、国道17号(上尾道路)の西新井の信号から道路の西側を2キロほど快適に走り、県道川越上尾線と交差する荳丁目南の信号で左折する。ここから1キロ弱の地頭方の信号までは「二輪車指導レーン」で比較的安全に走ることが出来る。「地頭方」という珍しい地名は「泣く子と地頭には勝たれぬ」ということわざに出てくる地頭である。鎌倉時代の荘園領主(領家)と武士の代表の地頭(地頭方)の土地争いの結果(下地中分)として平方領々家と地頭方が、浅間川を挟んで存在する。浅間川は太平中学校の校庭の地下から地頭方の信号から100メートルほどの所で、暗渠で県道をくぐり南下している。



八枝神社

さらに進むと左側に「平方のどろいんきよ」で知られた、八枝神社がある。神楽殿は改築中だが、境内には見事な大

小学校を過ぎ、平方の信号で県道川越上尾線を横断し再び旧道を走ると、右側に「浄土宗狐峯山寶院馬蹄寺」の入口がある。さらに進むと、右側にケヤキなどの樹木に囲まれていながら「橋神社」という名をもつ神社があるが、橋は平方地区にとつては、昔からとても縁の深い木でもある。驚いたことに、橋神社の本殿の右側奥に、直径1メートルほどの古い機雷が鎮座していた。機雷と気付く人はかなりの年配者だろうが、近くにお住まいの人に伺うと、機雷は日露戦争時のもので、戦没者慰霊塔と一緒にここに運ばれて設置されたとのことだった。橋神社に設置される前は平方小学校にあったとも話していた。



会・川島一郎)

道路の突き当たりは荒川で、前の開平橋のあった所は昔の平方河岸である。次号は平方河岸からサイクリングコースで荒川沿いを上ることにしたい。



橋神社の機雷

市の人口・世帯

(平成25年4月1日現在)

22万7,526人

男/11万3,420人

女/11万4,106人

※前月より7人増。

9万4,499世帯

わくわくクイズ

アッピーを探そう!

右のアッピーが登場するのは
? ページ



【賞品】 正解者の中から抽選で5人に、粗品を差し上げます。

【応募方法】 はがきかメールにクイズの答え、住所、氏名、年齢、電話番号、『広報あげお』の感想を記入して、5月20日(月)まで(必着)に上尾市広報課「わくわくクイズ係」へ。

あて先: 〒362-8501本町3-1-1
メールアドレス: s55000@city.ageo.lg.jp

【発表】 賞品の発送をもって発表に代えさせていただきます。 ※正解は6月号のこのコーナーで。前号の答えは「2」でした。ご応募ありがとうございました(応募者54人)。

◆「広報あげお」は、各支所・出張所、JR上尾駅・北上尾駅の他、市内の各公共施設、金融機関などに置いてあり、自由に持ち帰れます。
◆環境保全のため、市内の公共施設へのお出掛けは市内循環バス「ぐるっとくん」を利用してください。



本紙は、再生紙を使用しております。